

<グループの概要>

- 結成年月 : 平成27年6月
クラブ員数 : 5名
経営品目 : レンコン、トマト、セリ、
エシャレット、葉ショウガ、
シュンギク、バレイショ、水稻
特徴 : 20代が中心の就農間もない
農業後継者が先進農家の見学、
栽培試験等を通して農業経営の
資質向上に努めています。



クラブ員
募集!

<これまでの主な取組み>

①プロジェクト活動

クラブ員が抱える農業経営や栽培技術に関わる問題について、一人ひとりが自ら課題を立て、解決に向けて取り組んでいます。水稻栽培では極多収品種「とよめき」の多肥栽培技術を検討し、レンコン栽培では転炉スラグ資材を導入し「黒しぼ」の改善効果について検討しました。取り組んだプロジェクト活動については、行方地域プロジェクト発表会や茨城県農業青年プロジェクト発表会で発表を行っています。

②クラブ員相互巡回研修

クラブ員の経営内容について学ぶために、クラブ員同士で経営内容を説明しました。

③販売・流通視察研修

青果市場の役割を学ぶこと、店舗の販売戦略を学ぶことを目的に鉾田地域と合同で開催された販売・流通視察研修に参加し、「豊洲市場」と「IBARAKI sense」の視察を行いました。他地域の若手農業者との交流も積極的に行いました。



△プロジェクト活動



クラブ員相互巡回研修▷



◁販売・流通視察研修